

日本地図学会 2023 年度 定期大会のご案内（第5報）

2023 年度定期大会を下記の通り開催いたします。会員の皆様には奮ってご参加いただきたく、ご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、過去3年間にわたる新型コロナウィルスの蔓延から、全面的にオンラインで実施してきましたが、今回は従来通りのリアル（一部 ストリーミング配信）での大会として実施する運びとなります。また、会場も公立図書館としては日本最大規模を誇る多くの地図類を所蔵する岐阜県図書館との共催で実施できることになりました。地元の魅力を生かした大会です。

日 時：2023年8月26日（土）・27日（日）両日とも 10:00 から 16:45 まで
ただし、巡査のみ8月25日（金）午後・夜に開催します。

会 場：岐阜県図書館 （地図参照）

〒500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4丁目2-1

<https://www.library.pref.gifu.lg.jp/>



スケジュール（予定）：

- 研究発表（口頭発表は26日または27日）
- 特別セッション、ワークショップ、フォーラム等、懇親会（26日夜）
- 地図・図書等の展示と廃版「海図」の無料配布など
特別企画として特別セッションの「鳥瞰図」展も実施します。
- 巡査 8月25日 木曾三川の治水、岐阜城下の見学、長良川の鵜飼

大会参加費：普通会員等・特別会員団体構成員・学生会員 1000 円 非会員 2000 円
* 岐阜県民は事前登録の上、無料で参加できます。

申し込み：Peatix のサイトからのみの申し込みになります。

<https://peatix.com/event/3596020/view?k=9f699f55a64fe1153870e8c99c71ff16db4abd>



大会参加



巡査・懇親会申込み

日本地図学会
Japan Cartographers Association



プログラム

※発表・シンポジウム等の時間が変更になる可能性もあります。特別講演の概要やシンポジウムの発表・報告内容など詳細とあわせて随時、日本地図学会ホームページ (<http://jcadj.org>) をご確認下さい。

第1日 8月26日(土) 10時00分～16時45分

(県図書館 ホール)

*は登壇予定者

時 間	内 容 等
1000～1100	<p>《地名・地図学・地図史》 第1セッション 座長：未定</p> <p>O-1 潟美半島の先端に灯台を設置することに対する陸軍省の対応 —「伊良湖岬燈臺位置之圖」と実際の相違— 林 哲志（愛知県立成章高等学校）</p> <p>O-2 ゴダッジの『ベネズエラ共和国自然政治アトラス』と『ベネズエラ地理概説』 細井 将右</p> <p>O-3 総合地図のルーツを辿る（第二報）—初期主題図の起りと発達— 鈴木 厚志（立正大学）</p> <p>《地図・測量技術》 第2セッション</p>
1100～1200	<p>O-4 住所の決定手順と住居番号附番方法の自動化手法の検討 和田 陽一（朝日航洋株式会社）</p> <p>O-5 火星と地球の地形の比較 秋山 幸秀（朝日航洋株式会社）</p> <p>O-6 微小な標高変化の剩余地図判読に基づく地形変化過程の検討 黒木貴一（関西大学）</p>
1200～1240	<p>《地図教育・地図利用・地図表現》 第3セッション 座長：未定</p> <p>O-7 高等学校「地理総合」で育成すべきWeb GIS活用力とは? —必履修化前段階の大学新入生から学べること— 河本 大地（奈良教育大学）</p>
1	<p>O-8 重ねることに特化した地図ビューアーの作成 山本 将大（東京都立大学 学生）</p>
1240～1300	特別報告： ICC2023第31回国際地図学会議ケープタウン（南アフリカ）報告 若林芳樹、太田弘ほか
1300～1400	<p>SL-01 名誉会員 講演</p> <p>伊能図と私 —地図と一生を共にして— 星埜 由尚 名誉会員 (元日本国際地図学会会長、元国土地理院院長)</p> 

1400-1415 (15分休憩)	
1415~1530	<p>《ワークショップ1》 WS-01</p> <h2>岐阜のハザードマップを読みつくす ワークショップ</h2> <p>岐阜県内の「ハザードマップ」に隠された地域の自然災害の危険性を読み尽くします。</p> <p>主管：防災委員会・ハザードマップ専門部会</p> <p>宇根 寛（日本地図センター） ト部 勝彦（日本大学）ほか</p> 
10分休憩	
1540~1645	<p>《ワークショップ2》 WS-02</p> <h2>ワークショップ 「海図で学ぶ日本の港湾」</h2> <p>「海図」作成機関 海上保安庁職員/OBと大学教員による「海図」の解説と説明を実施します。</p> <p>参加には 廃版「海図」の配布もあります。</p> <p>主管：海洋図専門部会 協力：日本水路協会</p> <p>上田敏秀（日本水路協会） ト部 勝彦（日本大学）ほか</p> 
1700 閉館	
1830-2100	<p>懇親会：</p> <p>*岐阜市内を予定。 詳細は懇親会の事前登録者にメールにてお知らせします。 *peatixからお申し込みください。</p>

第2日 8月27日(日) 10時00分～16時45分

時間	内 容 等
1000~1140	<p>《デジタル地図利用/モバイル・ユビキタス》 第4セッション 座長：未定</p> <p>O-9 視覚障がい者歩行支援アプリ「EyeNavi」の開発 林 秀美（コンピュータサイエンス研究所）</p> <p>O-10 人流データを活用した「みなとみらい地区」の観光活性化プロジェクト 金城陽平（ゼンリンデータコム）</p> <p>O-11 福岡市天神地区における賑わいの時空間分布の変化 －COVID-19流行前後の人流データを用いて－ 安田 奈央（都立大学・院）</p> <p>O-12 オンライン上の位置情報付き写真を用いた外国人訪問者の関心領域の分布とその変化を可視化する手法の比較 若林 芳樹（都立大学），ベッタイプ，B（元都立大学）</p> <p>O-13 ユビキタス・マッピング概念における“動的”要素についての考察 森田 喬（法政大学）</p>

1140~1240

《特別セッション 1》 時刻変更！！

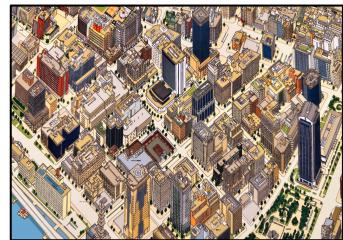
SS-01

鳥瞰図

- 地図の兄弟、鳥瞰図の地図の世界 -

本渡 章（著述業），青山大介（鳥瞰図絵師）
岡本直樹（鳥瞰図絵師）

（ミニ地図展も併設します）



コーディネーター
辻 信一（神戸地図研究会）
コメントーター
今尾 恵介（著述家）

主管：神戸地図研究会・アウトリーチ地図学専門部会・共催

1240~1300
休憩

1300~ 1420

《招待特別講演》

SL-02

地図を見ながら想いを馳せる最新恐竜学

真鍋 真 氏（国立科学博物館副館長）

経歴：

日本を代表する古生物学者、国際的恐竜学者
国立科学博物館 副館長



標本資料センターコレクションディレクター
分子生物多様性研究資料センター・センター長。
日本学術会議連携会員
日本古生物学会評議員および常務委員

(10分休憩)

1430~1600

《ワークショップ 2》

WS-02

「みんなの自然災害伝承碑」 in Gifu ワークショップ

主管：防災と地図専門部会（防災委員会） 協力：岐阜地理学会ほか



（10分休憩）
1610~ 1640

《閉会式・地図・図書展優秀賞表彰式》

※ 優秀賞の審査（投票）は1230まで

1640~1645

2023年度 定期大会 終了の挨拶 終了

大会会場



岐阜県図書館とホール